



上越市立  
安塚小学校  
学校だより



R6.4.19  
No.338

## わたしも大事 あなたも大事

新入生4名をむかえ、全校31名で令和6年度の安塚小学校がスタートしました。今年度も教育活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。新年度に当たり、子どもたちに大事にしてほしいことを合い言葉「わたしも大事 あなたも大事」として示しました。

「今どきの子は、相手意識が低い」と言われることがあります。このことは、社会全体の人間関係が希薄化してきている影響という意見もありますが、相手（他者）意識が発達するのは5,6歳以降です。小学校で相手（他者）意識「あなたも大事」を育むことは、とても重要なことです。

では、「わたしとあなた」どっちが先なのか？と考えてみます。まず言えることは、自尊感情が育っていない子には、相手（他者）意識が生まれにくいのです。自分を大事に思えなければ、相手を感じる心の余裕は生まれません。以前ある医院の待合室で見た「アメリカンインディアン人の教え」というポスターに「人に認めてもらえるなかで育った子は自分を大事にします」という一文があったことを思い出します。大人に認められ、褒められることで、子どもは自信をもちます。「わたしも大事」を培うのは家庭です。これまでも十分にされているとは思いますが、改めて「我が子をたっぷり愛する」ことをお願いします。

そのうえで、学校生活・集団の中で、互いにはたらきかけ、自他の違いやそれぞれのよさに気づき、自分も相手も大切にしようとする人間関係調整力を身に付けさせていきます。人数は少ないですが、「クラス会議」が、学校風土となっていて、子どもたちは、自ら話し合い名人を自負し、後輩に受け継いでいこうとする意識を高くもっています。しかし、人数が限られているデメリットを補うために、より多くの他者と出会い、かわりをもつために交流活動を進めていきます。

これからも、安塚小学校の子どもたちが「あなたも大事」にしている姿を、紹介していけることを楽しみにしています。どうぞご期待ください。



4名の新入生

## ふるさと学習 ～人とつながり、地域とつながる～

将来「ふるさと安塚」を語ることができる大人となるために

### クラス会議スタート（4月11日）



「きょうは、なにをべんきょうするのか、たのしみだね。」「うんうん。そうだね。」1年生も、相手の話をしっかり聞くことができます。

### リバーサイドロングウォーク（4月16日）



3,4年生は総合学習の舞台となる小黒川ぞいを6km歩きました。励まし合い、満開のサクラにも応援されて、歩き切ることができました。

